

SMART 放熱コート

ウン..... という経験、ありませんか？
これは効く！と実感できるのが SMART 放熱コート。
CPU クーラー、チップ、メモリ、HDD。熱いところに。



- ▶▶▶ 確実に効果がある
平均 10% クールダウン。熱源の温度が高い程、効果は顕著。
※使用環境により効果には差があります。
- ▶▶▶ 超カンタンに塗れる
スプレー式なので、どんな場所にも超カンタンに塗れる
- ▶▶▶ 電気絶縁性を持っているので安心
- ▶▶▶ 無色透明なので、外観を損ねない



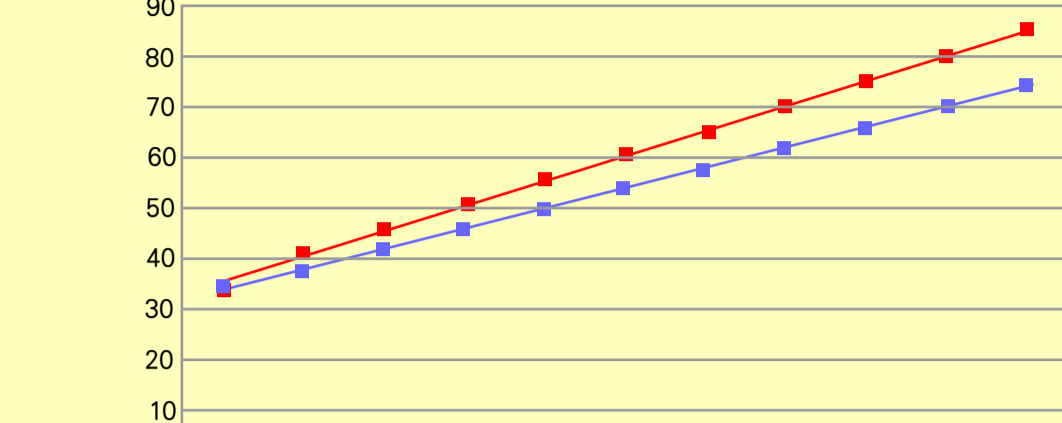
弊社テスト環境

CPU: Intel Xeon 2.8G
M/B : SuperMicro X6DVL-G
クーラーは標準クーラーを使用

雰囲気温度 25°C / CPU クーラー FAN 回転停止

- CPU クーラーに塗布なし
- CPU クーラーに、SMART 放熱コート塗布

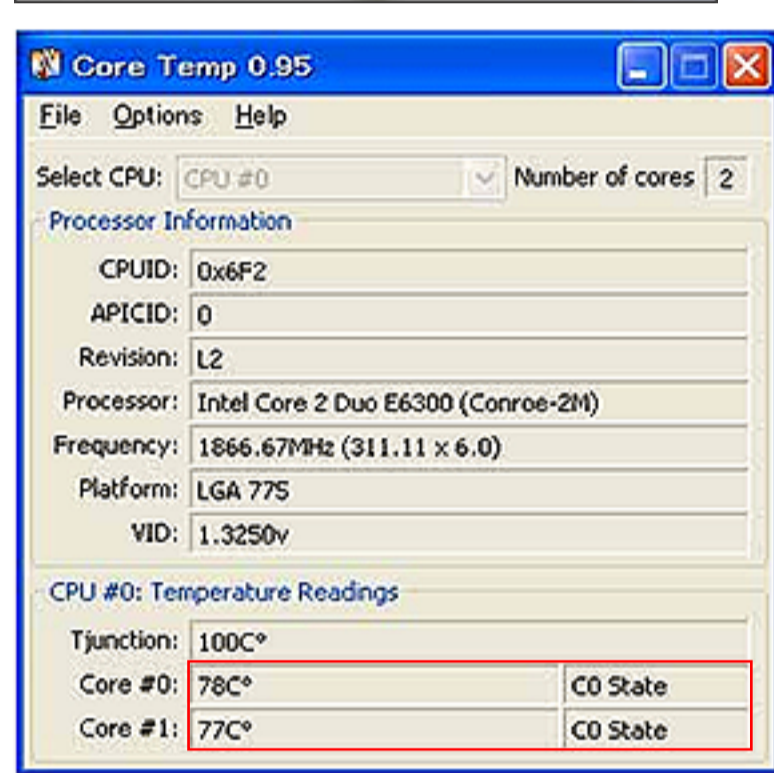
ホントに効く放熱グッズ



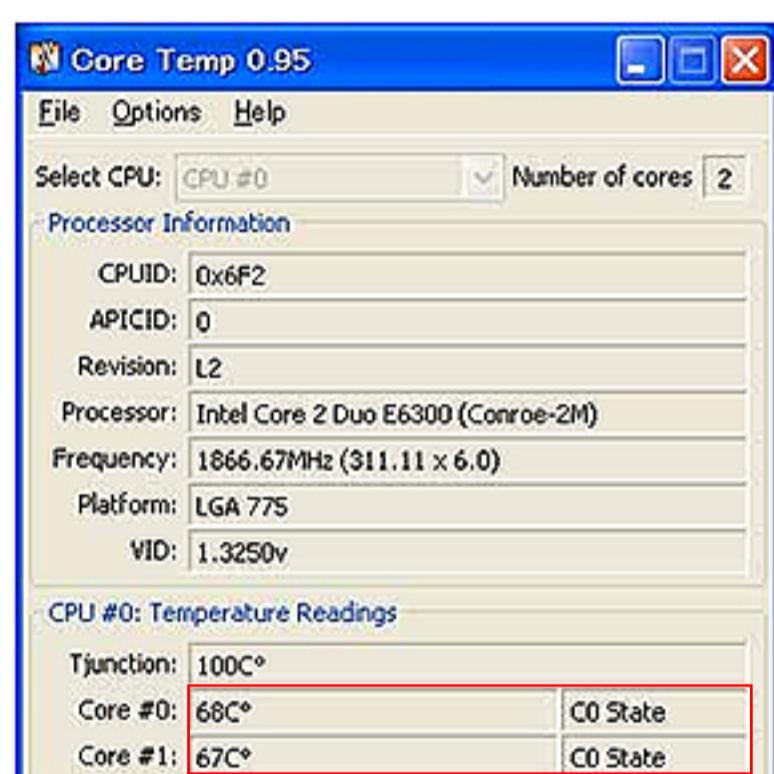
塗布なし	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85
SMART 放熱コート塗布	34	38	43	46	50	54	58	62	66	71	75
SMART 放熱コート効果	▽1	▽2	▽2	▽4	▽5	▽6	▽7	▽8	▽9	▽9	▽10



Intel 社標準 CPU クーラーの
ヒートシンクに SMART 放熱コート
を塗布



SMART 放熱コート塗布前



SMART 放熱コート塗布後

明らかな効果が証明されています



こんな効果が

CPU クーラーに塗布

CPU の温度が下がり安定動作。
温度の上昇を抑えるので、ファンの回転数が
下がり静かになる。

MB のチップセットに塗布

MB のチップセット、もしくは、ヒートシンクに塗布。
チップセットの温度が下がり安定動作。

MB の VRM に塗布

VRM の過熱を防止。

メモリに塗布

高発熱タイプのメモリの温度が下がり安定動作。

HDD に塗布

HDD の温度が下がり故障率を低下させる。
チップの足 (チップの周囲) 部分が高熱になります。この部分に塗布するのも効果的。

基板に塗布

基板が全体の 40% の放熱を行っているとの研究発表もあります。
基板に塗布することにより放熱性を高めます。

放熱性向上の仕組み

熱源からは輻射熱が放射されています。SMART 放熱コートは、この熱放射率を高めます。放熱は、熱伝導、対流、熱放射により行われます。このうちの、熱放射の率を向上させ、放熱効果を高めます。より、たくさんの熱が放射されるので熱源の温度が下がります。

ご使用方法

塗布面積 (50cm²塗装可能)
140回プッシュできます (内容量 5cc)
塗布面積 10cm x 10cm の姿勢、4回から6回プッシュでコーティング可能。

例えば CPU クーラーの場合
スプレーで噴霧し、乾燥させます。常温で 60 分程度放置して下さい
塗装面から 10センチぐらいの距離から噴霧
二度塗りは OK
硬化後の剥離は、不可能です。再塗装は可能。

ご注意 ※よくお読みのうえ、自己責任にてご使用ください

- 電気絶縁性を持っているので、コネクタ類には塗らないようにしてください。
塗る場所の近くにコネクタ類が存在する場合は、テープなどでコネクタ類をマスキングしてください。
マザーボードに塗布する場合、部品が装着されていない、メモリ・ソケット、PCI ソケットなどへのマスキング (ビニール・テープなどで覆う) が必要です。
- 溶剤が含まれているので、塗る時は換気に気をつけてください。
- 内容量 5cc をできるだけ残さないように使い切ってください。
余った場合は、ノズルの詰まり (硬化) などが発生しますのでキャップに変えてください。
その後は、硬化するまでは、使えますので筆のようなもので塗布してください。
- 保管性
10 冷暗保存で 6 ヶ月

特徴

有機物を含まないで人と環境に優しい
熱放射率が 90% 以上の内部蓄熱しにくい放熱コート剤
膜表面には放射率の高いナノ粒子が出ているので比表面積も広がり高い放射率を有する
電気絶縁性を有する